



よくわかるがん医療～最先端の治療現場から～

# 抗がん剤治療で知っておくべきQ&A

静岡県立静岡がんセンター  
副院長・消化器内科 安井博史

## 抗がん剤治療においてよく質問されること

- Q1.なぜ抗がん剤なの？
- Q2.抗がん剤の目的は？
- Q3.どの抗がん剤が一番良いの？
- Q4.標準治療より、もっと良い治療はないの？
- Q5.抗がん剤すると必ず脱毛するの？
- Q6.がん遺伝子パネル検査って？

## 心 抗がん剤治療においてよく質問されること

Q1.なぜ抗がん剤なの？

Q2.抗がん剤の目的は？

Q3.どの抗がん剤が一番良いの？

Q4.標準治療より、もっと良い治療はないの？

Q5.抗がん剤すると必ず脱毛するの？

Q6.がん遺伝子パネル検査って？

2

## 心 抗がん剤(化学療法)は全身治療

- がんの転移には、大きく二つのルートがあります。
- 一つ目は、血液の中に入り込み循環することによる転移です。肝臓や肺、骨などへの転移はこの血液を介した転移です。
- 二つ目は、免疫システムであるリンパ管を通して転移するルートです。リンパ節転移は、このリンパ管を通して転移します。リンパ管は血管同様に全身にはりめぐらされています。
- 転移巣のみでなく、血液やリンパ管の中に循環しているがん細胞も含めて制御する、それが全身治療である抗がん剤治療です。

3



## 手術・放射線は、局所治療

- 手術は、がんが一定の範囲内におさまっている場合にのみ適応となります。
- 放射線も同様に、ビームをあてる場所のみが治療対象となるため、標的となる場所が明確で、他に転移がない場合に原則適応となります。
- つまり、両者ともがんがある一定の範囲で局所にとどまっている場合の治療選択となります。
- ただし、他に転移があっても骨転移などは除痛や骨折予防の目的で放射線を行うこともあります。

4

## 抗がん剤治療においてよく質問されること

Q1.なぜ抗がん剤なの？

Q2.抗がん剤の目的は？

Q3.どの抗がん剤が一番良いの？

Q4.標準治療より、もっと良い治療はないの？

Q5.抗がん剤すると必ず脱毛するの？

Q6.がん遺伝子パネル検査って？

5



## 抗がん剤の目的

### ・補助化学療法

根治目的である手術の前後に、ある一定期間抗がん剤治療を行うことで、より完治の可能性を高くすることを目的とした治療です。

### ・緩和的化学療法

切除不能進行または再発したがんに対する治療で、延命や症状緩和を目的としています。



## 補助化学療法

### ・術後補助化学療法

胃がんや大腸がん、膵がんなど多くのがんで、一定の進行を認めたがんにおいては（ステージによって異なる）、抗がん剤を一定期間使用することで再発が予防できることが証明されています。

### ・術前化学療法

がんの種類にもよりますが、近年では抗がん剤を手術前に行うことでがんを小さくし、切除する範囲を少なくしたり、ステージを下げることで再発率を低下させることができる可能性があります。

## 緩和的化学療法

- 残念ながら切除が出来ない進行がんや、手術したけども再発をしてしまった場合に行う抗がん治療を言います。
- 抗がん剤は、必ず全員に効果が得られるわけではありませんが、近年新しい薬が次々と開発され、延命効果は飛躍的に伸びてきています。
- しかし、残念ながら、抗がん剤を行うことでがんが完治することはまだ現段階では困難です。副作用や全身状態のバランスを取りながら、がんの勢いを少しでも制御することで延命をはかり、痛みなどの辛い症状をとることを主な目的として行います。

## 緩和的化学療法

- 治療期間は一定期間決まっているわけではなく、副作用や全身状態のバランスを取りながら、抗がん剤を続けるメリットがある場合に継続していきます。
- しかし、全身状態や病状によっては抗がん剤を行うことがマイナスになる場合もあります。その場合は、抗がん剤は無理して行わず、症状緩和を主体とした緩和治療を行います。

## 心 抗がん剤治療においてよく質問されること

Q1.なぜ抗がん剤なの？

Q2.抗がん剤の目的は？

Q3.どの抗がん剤が一番良いの？

Q4.標準治療より、もっと良い治療はないの？

Q5.抗がん剤すると必ず脱毛するの？

Q6.がん遺伝子パネル検査って？

10



## 抗がん剤の選び方、考え方

- 抗がん剤は、がんの種類によって使用すべき薬剤は異なります。
- 胃がんには胃がん、膵がんには膵がんの効果期待できる薬剤が原則決まっています。
- 例えば、胃がんで肝臓に転移があると診断された場合は、肝臓の転移は胃がんの細胞が血液を介して肝臓に辿り着いて巣を作っていることを意味しており、肝臓がんではなく、肝臓にできた胃がんとなります。これが転移という意味です。
- よって、胃がんの肝転移に対する抗がん剤は、胃がんの効果のある薬剤から抗がん剤を選んで使用することが大原則となります。

11

## Q:どの抗がん剤が一番いいの？

- 多くのがンの場合、最も推奨される治療、いわゆる標準治療が定められています。
- しかし、病状、年齢、臓器機能（肝臓や腎臓などは？）、全身状態（体力は？、内服が可能か？など）や既存する合併症（高血圧、脳梗塞・・・）などの理由により標準治療が出来ない場合もあります。その場合は各患者さんに応じた一番いいと思われる薬剤を選択し治療します。

## 心 抗がん剤治療においてよく質問されること

- Q1. なぜ抗がん剤なの？
- Q2. 抗がん剤の目的は？
- Q3. どの抗がん剤が一番良いの？
- Q4. 標準治療より、もっと良い治療はないの？
- Q5. 抗がん剤すると必ず脱毛するの？
- Q6. がん遺伝子パネル検査って？

## 標準治療とは

- 標準治療とは、「標準」という言葉で非常に誤解されやすいのですが、医学的に一番推奨される治療、最善の治療を意味します。
- 標準治療になる薬剤の多くは、大規模な臨床試験が行われ、その結果、医学的に治療効果が高いこと、さらに副作用の種類や程度など安全性も多くの人で検証がされているため、条件が合う人には一番推奨度が高い治療方法ということになります。

## 心 抗がん剤治療においてよく質問されること

- Q1.なぜ抗がん剤なの？
- Q2.抗がん剤の目的は？
- Q3.どの抗がん剤が一番良いの？
- Q4.標準治療より、もっと良い治療はないの？
- Q5.抗がん剤すると必ず脱毛するの？
- Q6.がん遺伝子パネル検査って？





## 抗がん剤の副作用は様々

- すべての抗がん剤が、吐き気、脱毛が起こるわけではありません。
- 抗がん剤の種類によって、吐き気が強いもの、脱毛しやすいもの、下痢しやすいものがあります。
- また、副作用は生じる程度や時期などに個人差があります。
- 治療しながら副作用の出現時期や程度を見極めながら、出来る限り予防や対処をしていくことが重要です。



## 副作用を上手くコントロールするために

- 自分の副作用リズムを把握すると、予防策がたてやすくなる。
- 抗がん剤をスケジュール通りに行う事に繋がります。

そのためには・・・

毎日の体調記録をつけるようにしましょう！



# 毎日の体調を記録しましょう

		副作用メモ② (5-FU・TS-1・TS-1+CCDP)							
氏名: 静岡 太郎 様		相当する Gr.		月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
		36.5度	36.7度	37度	37度	38度	36.5度	36.6度	
体温	測定値								
便	回数								
下痢	有○ 無×								
嘔吐	回数								
吐気	なし	0	○	○					
	我慢できる程度	1			○	○	○	○	○
	吐気止めを使用すれば何とか食事が摂れる	2							
	吐気のためにほとんど食事摂取不能	3							
食欲	普段と変わらず食事が出来る	0	○	○					
	少し食欲が低下	1			○	○		○	○
	何とか食事が摂れる	2					○		
	ほとんど食事摂取不能	3以上							
活動 (PS)	治療前と同じ日常生活が出来る	0	○	○		○	○	○	○
	軽い家事や事務作業は出来る	1			○		○	○	
	身の回りのことができ、半日以上は横にならずに過ごせる	2							
	身の回りのことが少し出来るが、半日以上横になって過ごす	3							
だるさ	身の回りのことも出来ず、1日中横になって過ごす	4							
	なし	0	○	○		○	○	○	○
	多少疲れるが日常生活に支障なし	1			○		○	○	
	しばしば横になる	2							
口内炎	起きているより横になることが多い	3							
	1日中寝たきり	4							
	なし	0	○	○	○	○	○	○	○
	口内炎はあるが痛くない程度	1							
手足の皮膚	口内炎は多少痛い、半分以上食事が摂れる	2							
	口内炎のためにほとんど食事摂取不能	3							
	治療前と変化なし	0	○	○	○	○	○	○	○
	赤くはれぼったいが、痛みはない	1						○	○
	痛みはあるが、日常生活に支障はない	2							
	痛みがあり、日常生活に支障をきたす	3							
		4							



# 抗がん剤治療においてよく質問されること

- Q1.なぜ抗がん剤なの？
- Q2.抗がん剤の目的は？
- Q3.どの抗がん剤が一番良いの？
- Q4.標準治療より、もっと良い治療はないの？
- Q5.抗がん剤すると必ず脱毛するの？
- Q6.がん遺伝子パネル検査って？

## がん遺伝子パネル検査

- 遺伝子変異の情報を元にした治療は、これまでも行われてきました。  
例えば、乳がんや胃がんなら、HER2タンパクに関する遺伝子変異を調べ、陽性であればハーセプチンなどの分子標的薬が使われます。
- 肺がんなら、EGFR遺伝子変異を調べ、タグリッソ、イレッサ、タルセバなどの分子標的薬が使われます。
- これらは、コンパニオン診断と言い、承認薬の適応判断のために行う検査です。

## がん遺伝子パネル検査

- 従来は「がんの種類ごと」に使える薬が決まっていたましたが、がんの種類を問わず、100種類以上の遺伝子変異を一度に調べるのがこの検査の特徴です。
- 何らかの遺伝子変異が見つければ、それに応じた薬剤(抗がん剤)を使える可能性があります。
- しかし、各遺伝子変異に1対1で薬剤が存在しているわけではなく、薬剤に結びつく可能性は現時点では約1割弱とまだまだ少ないのが現状です。

## パネル検査の保険適応の条件

- 標準治療がない、あるいは標準治療が終了間近な患者さんであることが条件として定められています。
- がん治療に関しては、先述したようにがんの種類ごとに標準治療が定められています。
- まずはそれが優先すべき治療であり、標準治療をやらずに「がんゲノム医療を受ける」ことは認められないということです。
- ただし、標準治療がないような希少がんの類は、その限りではありません。

## 最後に

- 今回は、実際の外来で抗がん剤治療において患者さんや御家族からよく質問される内容について説明しました。
- 今回の時間内で十分説明が出来ない部分やお聞きになりたいことは多々あると思います。判らないことがあれば、各担当医や各病院のがん相談窓口などで積極的に相談してみてください。
- 現代の抗がん剤治療は、患者さんを中心に家族、医療者がチームを組んで治療していくことが非常に重要です。自分一人ではなく、チームで治療していることを忘れず、その中で各自が出来る役割の中で最善を尽くしていくことが大切です。